



ひと・自然 元気がやぐ さつま町

広報 **さつま** 2013 **4**

さつま町の春



No.97

平成25年度6つの町政推進方策

■具体的な計画（一部抜粋）



1 豊かな地域資源を核とした活力ある産業のまち

- ▽「第3期中山間地域等直接支払制度」への取組支援
- ▽戸別所得補償制度活用促進
- ▽「農事組合法人 薩摩西郷梅生産組合」と連携を図り梅の生産安定や6次産業化への支援
- ▽地域特産品の6次産業化を推進
- ▽J A北さつまと連携した「薩摩のさつま」ブランド確立とトップセールス
- ▽防霜ファン等による生産安定対策の推進・リーフ茶の消費拡大
- ▽「さつま牛」ブランド確立
- ▽優良雌牛の保留導入や肥育素牛導入促進
- ▽畜産基盤再編総合整備事業による飼料生産基盤や畜舎等の整備促進
- ▽薩摩中央家畜市場の子牛購買者への宿泊助成等継続
- ▽農業後継者や集落営農組織等の担い手の育成と確保

- ▽「人・農地プラン」の推進
- ▽農業基盤整備（農道・集落道・用排水施設・猪鹿害防護柵・防火水槽の整備）
- ▽森林施業の推進や効率的な林道・路網整備の促進
- ▽「さつまだけのこ」の生産拡大・竹の産地づくり
- ▽有害鳥獣被害対策事業推進
- ▽プレミアム付商品券の発行
- ▽小売業等店舗整備支援事業や旅館業等施設整備事業
- ▽宮之城屋地本町・下町商店街のアーケード撤去に伴う、街路灯整備と店舗改装等整備支援
- ▽「町雇用創造推進協議会」による研修等の実施
- ▽宮之城鉄道記念館の機能充実
- ▽観光ボランティアガイドの育成・確保
- ▽「さつまるちゃん」を活用したイベント参加や情報発信
- ▽観光キャンペーン用のポロシャツ作成
- ▽地元食材を活かした新たな商品開発や販路開拓
- ▽コンベンションタウンの推進
- ▽企業訪問、誘致のセールスと雇用確保
- ▽分譲宅地の早期の分譲・販売

2 思いやりと温かさが育む地域福祉創造のまち

- ▽「健康さつま21」の新たな計画策定
- ▽国民健康保険事業及び後期高齢者医療保険の健全な運営、二次救急医療の充実強化、地域医療の確保

- ▽健診受診率の向上及び予防活動充実
- ▽「健康さつまポイント事業」継続
- ▽「高齢者等くらし安心ネットワーク事業」推進
- ▽障害者総合支援法施行に伴う、障害者福祉サービスの充実
- ▽発達障がい児、個々の成長・発達を促す療育の充実
- ▽差別のない明るいまちづくりの実現

3 教育と文化の薫る生涯学習推進のまち

- ▽「さつまの日」の推進
- ▽スポーツを通じた町民の親睦・融和と運動による体力増進や健康づくり推進
- ▽各学校や幼稚園の特色ある教育活動の推進

- ▽教育相談事業の充実や教職員の指導力アップ
- ▽学校施設の耐震化
- ▽学校図書の実質や学校施設及び教育環境の整備
- ▽学校再編に基づく新たな基本計画策定
- ▽地場産物を活用した学校給食の提供
- ▽芸術鑑賞、吹奏楽フェスタや美術展の開催
- ▽平成27年度開催の国民文化祭がこしま大会準備
- ▽郷土芸能保存・伝承の取組支援

4 自然と調和した便利で快適なまち

- ▽地域高規格道路「北薩横断道路」の早期開通と「広瀬道路」から「泊野道路」間の早期事業化要請

- ▽山崎団地の建設
- ▽住宅用火災警報器の設置促進・火災予防対策の強化
- ▽救急車の適正利用の啓発
- ▽消防施設及び資機材等の整備、地域防災力の充実強化
- ▽地域防災計画の見直し作業
- ▽町民総ぐるみの交通安全運動の展開

5 人々の生活視点から創る環境美化のまち

- ▽住宅用太陽光発電システム設置事業補助継続
- ▽メガソーラー設置促進
- ▽焼却ごみの減量化推進
- ▽クリーンセンターに係る経費の節減
- ▽環境基本計画に基づく環境美化推進

6 住民と行政が協働するまち

- ▽公共施設のサービス改善、効率化を推進
- ▽職員定数の適正管理、研修機会の拡充
- ▽県北部豪雨災害復興記念誌第2巻の発行
- ▽公共交通対策の一部見直し及び利用促進
- ▽「危険廃屋解体撤去補助金交付制度」継続



さつま町長
日高 政勝

夢と希望の 持てる元気な 町をめざして

平成25年度施政方針

平成25年3月定例議会で日高町長は、「平成25年度施政方針」を述べました。
今回はその概要を一部お知らせいたします。
なお、全文は本町ホームページにて紹介しています。

平成21年4月、町民の皆様
の力強い温かいご支持をいた
だき、町長の重責を担うこと
となりましてから、早くも1
期4年の終盤を迎えました。
この間、マニフェストとし
て掲げました3つの姿勢、4
本柱の戦略宣言のもと決断と
実行、リーダーシップを発揮
しながら「町民の皆様が夢と
希望の持てる元気な町」の実
現に全身全霊を傾注してまい
りました。

顧みますと、就任してまも
なく国政におきましては、平
成21年8月の衆議院議員総選
挙におきまして、これまで長
く続いた自民党を中心とした
政権から民主党を中心とする
政権へと移り、政策の方向性
も大きく変わり、そして3年
4ヶ月を経て、昨年末の総選
挙では自民党が圧勝し、再び
政権与党に返り咲くという歴
史的な政変がありました。ま

た、経済的にもバブル崩壊
後、デフレによる低迷が続く
中で、リーマンショックによ
る円高、株安など金融不安で
暗くて長いトンネルの中の経
済情勢でありました。

さらに、平成23年3月11日
には、東北沖を震源とする東
日本大震災が発生し、福島原
発の事故も重なり、かつて経
験をしたことのない未曾有の
大災害となり、多くの尊い生
命や貴重な財産が一瞬のう
ちに奪われ日本列島全体に震
撼を与えました。

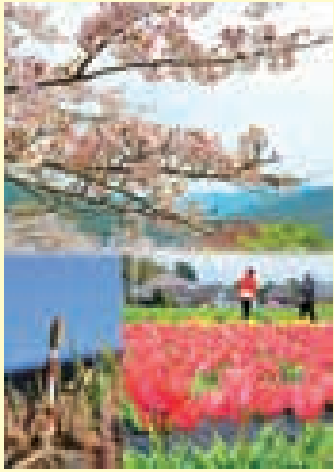
用対策、東日本大震災や原発
事故等に対する対応、緊急課
題でありました河川激特事業
による復旧、復興の推進、突
発的に発生した口蹄疫・鳥イ
ンフルエンザの防疫対応など
直接、間接的に影響を与える
重大な事案を抱えましたが、
町議会をはじめ、関係機関、
町民の皆様のご理解ご協力に
より、諸課題に適時適切に対
応し、概ね順調に町政運営が
図られたものと考えておりま
す。

改善はしてきていますが、普
通交付税の合併特例期限の到
来する平成27年度からの段階
的縮減が実施されることを視
野に入れて、引き続き行政改
革に取り組み、より安定的で
持続可能な財政基盤の確立に
努めることといたしております。

「町民の皆様が夢と希望の
持てる元気な町」の実現に向
けてより一層のご理解、ご協
力を賜りますようお願い申し
上げます。

- 2 平成25年度施政方針の概要
- 4 平成25年度当初予算
- 6 今年も国保の特定健診が始まります
- 8 健康さつまポイント事業
- 10 まちのニュース
- 15 川内川激特 鶴田ダム再開発速報
- 16 ためになる「お口のお話」
- 17 保健師だより
- 18 くらしの情報
- 21 がんばれ認定農業者
- 22 がんばれスポーツ少年団
- 23 誕生・おくやみ 1歳で～す
- 24 人・夢 休日在宅医・薬局

■表紙の写真説明



- ①
- ②
- ③

- ①鶴田ダム公園の桜
- ②時吉地区のチューリップ
- ③神子橋付近の土筆（つくし）

長い冬が終わり新たな命が生まれ
る季節。さつま町は自然豊かな町
です。たくさんの春を見つけてみ
てはいかがでしょうか。



平成25年度当初予算

『骨格予算』としての予算編成
新規事業は補正予算計上

一般会計 歳入歳出総額 131億5,000万円

平成25年度さつま町の一般会計当初予算総額は131億5,000万円で、平成24年度に比べて5億6,400万円、4.5%の増となりました。

平成25年度当初予算は、4月に町長選挙が執行されることから、町民への直接経費や経常経費・継続事業等を中心とした予算編成となっています。新たな政策的経費や新規事業については補正予算で対応することになります。公債費が減額となる中、庁舎建設等事業費が計上され、扶助費が伸びるなど、前年度を上回る予算となりました。

財政運営を取り巻く環境は依然として厳しく、更に普通交付税の段階的縮減など不安材料がありますが、今後においても引き続き財政の健全化に努め、限りある財源で効果的な住民サービスが維持できるように取り組むことにしています。

◆一般会計以外の各会計予算規模

区 分		平成25年度	平成24年度	増減額	増減率
特別会計	国民健康保険事業	34億3,050万円	33億7,011万9千円	6,038万1千円	1.8%
	後期高齢者医療	3億1,900万2千円	3億1,408万7千円	491万5千円	1.6%
	介護保険事業	30億355万8千円	29億5,673万6千円	4,682万2千円	1.6%
	介護サービス事業	2,200万円	2,389万2千円	▲189万2千円	▲7.9%
	農業集落排水事業	4,328万7千円	4,300万3千円	28万4千円	0.7%
企業会計	水道事業	1億8,362万4千円	1億9,393万7千円	▲1,031万3千円	▲5.3%
	簡易水道事業	4億2,577万9千円	4億693万円	1,884万9千円	4.6%

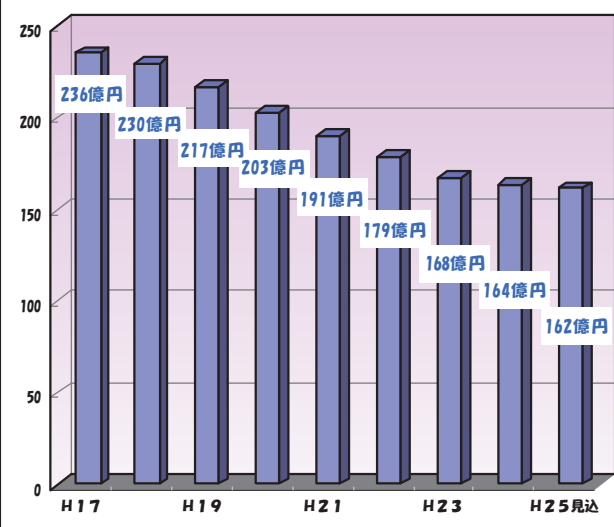
◆町債（借金）

平成25年度末の町債（借金）残高額は、平成24年度末残高より2億円減の162億円となる見込みです。（公債費負担適正化計画による）主に普通建設事業や歳入不足を補うための財源として借入れますが、毎年、新規借入は一定額内に抑え、町債（借金）残高が継続的に減少していくように努めています。

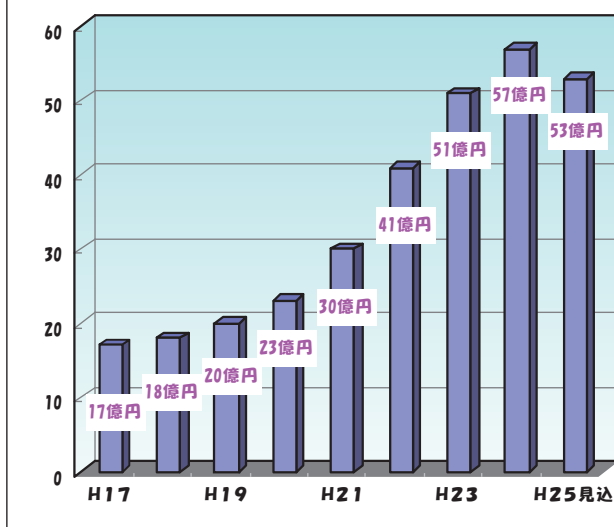
◆基金（貯金）

平成25年度末の基金（貯金）残高額は、平成24年度末残高より4億円減の53億円となる見込みです。平成25年度は、前年度から継続して施工している庁舎建設等事業や地域公共交通対策（コミュニティバスや乗合タクシー）などに基金（貯金）を活用していきます。

町債（借金）残高の推移



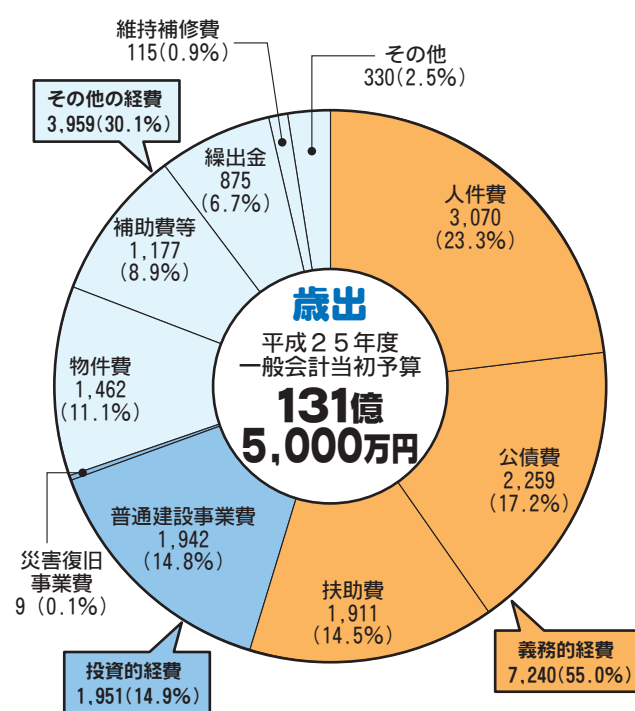
基金（貯金）残高の推移



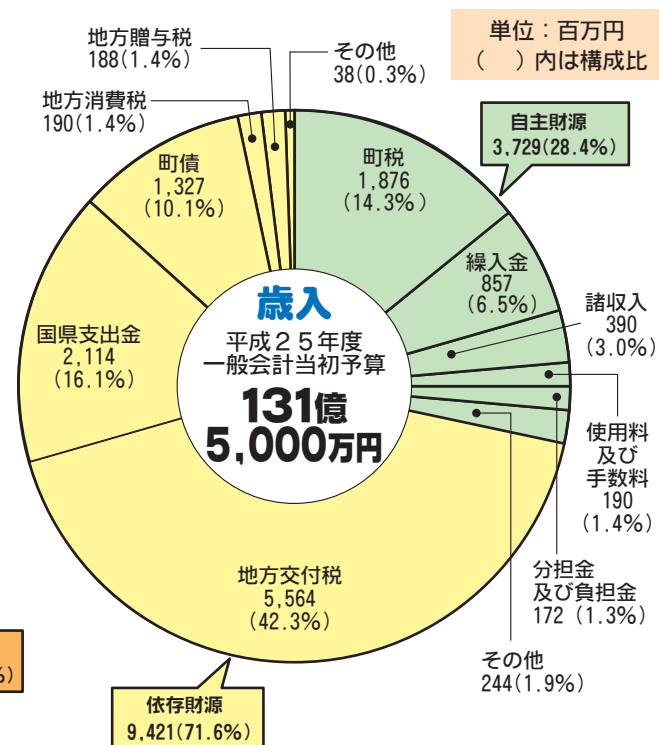
◆町民一人当たりの予算（一般会計）

町民一人当たりの予算 56万4千円	民生費 15万7千円	総務費 11万3千円	公債費 9万7千円	教育費 4万4千円
※金額は、一般会計当初予算額を平成25年3月1日現在の推計人口23,297人で除したものです。	高齢者、障害者、児童などへの福祉関係	総務管理、税務、戸籍、選挙、統計、監査事務関係	これまでに実施した施設整備などへ充てた借金の返済	小中学校や幼稚園、体育施設の管理運営、生涯学習、学校給食関係
土木費 4万3千円	農林水産業費 4万1千円	衛生費 3万6千円	消防費 2万1千円	その他 1万2千円
道路橋りょう、河川、公園、住宅の整備関係	農業、畜産業、林業の振興や農道などの整備関係	ごみ、し尿の処理や健康増進事業関係	救急業務や消防業務関係	議会運営、商工振興、物産観光、災害復旧事業など

◆歳出の性質別分類の状況（一般会計）

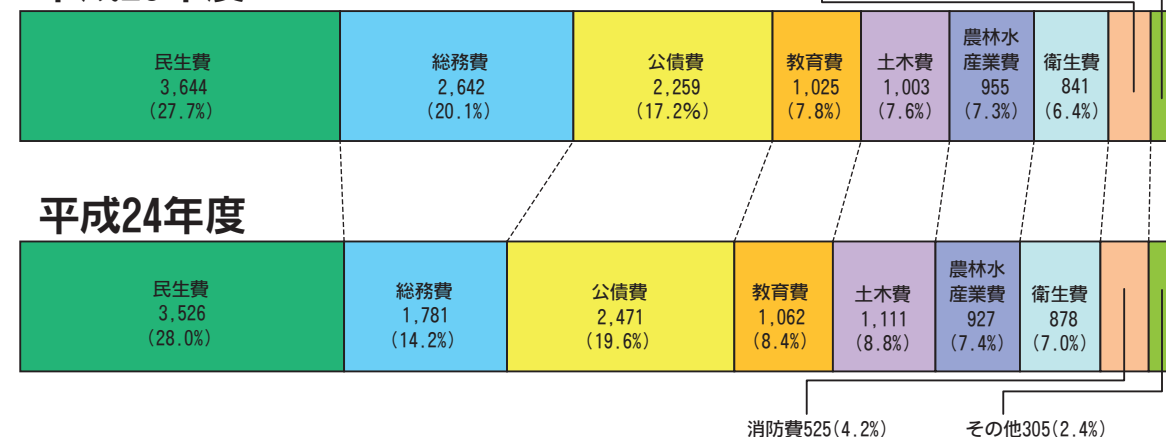


◆歳入の状況（一般会計）



◆歳出の目的別分類の状況（一般会計）

平成25年度



特定健診はどうやって受けるの？

特定健診の受診券（オレンジ色）は40歳～74歳までの国民健康保険に加入している方を対象に、4月中旬以降に順次配付します。このオレンジ色の受診券を持って、地域の集団健診会場または、登録医療機関（受診券と一緒に登録医療機関一覧を同封してあります。）にて無料で受診できます。集団健診は5月から8月、医療機関では11月まで受診できます。

特定健診は集団健診、登録医療機関での個別健診のほかに、次のいずれかの方法で受診したことにできます。

○人間ドック受診…ただし、必ず結果票の写しを役場保険係に提出してください。

○通院中で定期的に検査を受けている方…かかりつけの医療機関で定期的に検査を受けている方は、その結果を、情報提供票（別途必要）にて医療機関から提供してもらうことができます。
役場保険係または、かかりつけの医療機関にお問い合わせください。

○職場で健診…勤務先の職場健診で特定健診の受診券を使用して受けられる事業所がありますので、職場にお問い合わせください。

なお、特定健診に関する詳しいこと（集団健診の日程など）は、受診券と同封のチラシをお読みください。

国民健康保険以外の方

- 本人 → 事業主健診や会社が実施する健診で受診
- 被扶養者 → 加入している医療保険者にお尋ねください。

75歳以上の方 → 長寿健診（特定健診と同じ検査項目）を集団健診会場を受診



現在、通院中の方も特定健診の対象者になります。

ジェネリック医薬品ってご存知ですか？

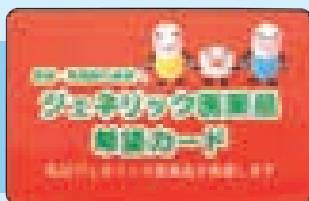


ジェネリック医薬品とは「後発医薬品」のことで、低価格なのに、安全性や効き目は新薬と同等と認められている医薬品のことです。

- ①安全性も品質もほぼ同じです。
- ②薬代が節約でき、皆さんの一部負担金も安くなります。



しかし、すべての薬にジェネリック医薬品があるわけではありません。新薬しかない場合もあります。
今までの薬をジェネリック医薬品に変更したい場合は、診察のときに以前配布した「ジェネリック医薬品希望カード」を主治医の先生に見せてください。又は薬剤師の先生に相談しましょう。



必要な方は、健康増進課までお問い合わせください。



お問い合わせ先
健康増進課 保険係
☎53-1111（内線 2141）

特定健診を
受けましょう



今年も

国保の特定健診が始まります

平成24年度の受診率は、関係各位のご理解とご協力により、65%を超える見込みとなりました。健診を受けないと病気の発見が遅れ、重症化したりして、医療費が高額になり、皆様の自己負担額の増加や、国保の財政も深刻な状態になり、結果として保険料の増額につながります。皆様の負担を軽くするためにも、高い受診率を維持し、必要に応じて特定保健指導を行っていかねばなりません。

平成24年度は
65%をクリア

特定健診は生活習慣病に大きく関係する「内臓脂肪」に着目し、高血圧・糖尿病・脂質異常症などの生活習慣病に「かかる前に予防しましょう」ということを目的に、早い段階から生活習慣病の芽を摘み取ることで、「健康寿命の延伸」と「医療費の削減」を図ることを狙いとしています。

平成24年度のさつま町の
特定健診受診は次のような状況です。

（平成25年2月末現在）

対象者	集団健診	個別健診	情報提供	人間ドック	職場健診	受診者合計	受診率
4,654人	1,891人	1,059人	94人	129人	27人	3,200人	68.7%

忙しいから、自分は健康だから特定健診を受けない…???

「忙しいから・・・」「時間がもったいない」あるいは、「自分は健康だから」という理由で健診を受けないでいると、症状が出たときには重症化しており、入院や長期の通院治療が必要になる方が多くいらっしゃいます。からだにも家計にもまた、家族にも大きな負担をかけることになります。

健診は長くても半日で終わります。半日で自分の「健康寿命の延伸」と「医療費の削減」につながればお得ではないでしょうか。ぜひ、特定健診や各種がん検診等を受けてください。



体操教室の様子



特定健診（集団健診）の様子

受けて安心！特定健診



健康は何よりの
宝物です

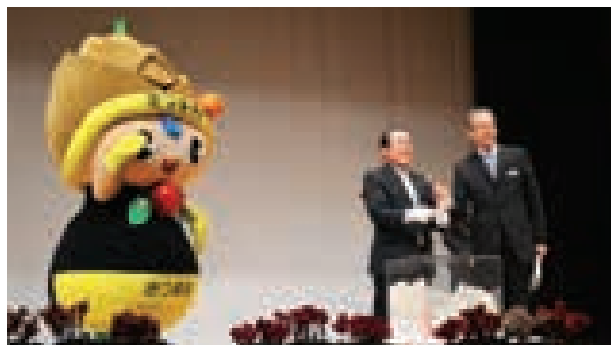


健診内容について詳しく説明中

平成25年2月17日の町民大会において、平成24年度の「健康さつまポイント事業」の当選者が決まりました!!

さつま町では、「健康づくり推進の町宣言」を具体的事業として進めるため、平成24年度から健康さつまポイント事業をスタートしました。

日ごろから団体、個人で健康づくりを進めてもらい、『自分の健康は自分で守る』という意識の向上につなげ、まち全体で健康づくりを作り上げることがめざしています。



町民大会での抽選会の様子

【平成24年度応募状況】
登録団体：107
発行シール数：約24,000枚
(スタンプ押印は含まず)
応募はがき数：4,367枚
(無効はがき数は含まず)

☆☆☆ 賞品と当選者発表 ☆☆☆

	賞品	本数	当選者
1等	国内旅行券又は商品券 (10万円)	1本	満尾洋三様
2等	健康グッズ又は商品券 (5万円)	3本	竹下紀子様、西紀恵子様、西ミツ子様
3等	健康グッズ又は商品券 (1万円)	5本	上畝正善様、田中裕子様、富園満様 東幸治様、山本フサエ様
4等	健康グッズ又は商品券 (5千円)	10本	有村富久美様他9名
5等	温泉券(3千円)	50本	今東良子様他49名



1等当選の満尾洋三さん
おめでとうございます

1等当選者：満尾洋三さん(70歳代)
・**応募はがきは**：特定健診とがん検診受診でもらった1枚を出しました。
・**健康づくりは**：毎朝1時間ほど散歩(4km〜5km)、週2回のグラウンドゴルフ、15年ほど前から盆栽いじりをしています。
特別に意識せず、趣味の範囲で健康づくりをしています。
・**当選して**：今まで賞品が当たった事はなく、家内が出しておけば：と言ったので出しました。17日(町民大会当日)の夕方、たくさんの方から電話があつて、当たったことにビックリしました!

2等当選者：竹下紀子さん(70歳代)
・**応募はがきは**：特定健診とがん検診受診、ふれあいいきいきサロンへの参加、高齢者学級等でもらった3枚を出しました。
・**健康づくりは**：毎日の生活に気をつけて、ウォーキング、サロン、高齢者学級等参加して元気に生活していきたいです。
・**当選して**：当選したのは初めて。とても嬉しいです。これからも頑張りたい!

2等当選者：西紀恵子さん(70歳代)
・**応募はがきは**：特定健診とがん検診受診でもらった1枚を出しました。
・**健康づくりは**：町からの健診はできる限り受けています。
病気がちであり、なかなか健康づくりはできませんが、健診は必ず受けるなど自分なりに少しずつ健康に気をつけたいです。
・**当選して**：はがきが届いていて驚きました。前向きに生活したいと思えます。

2等当選者：西ミツ子さん(60歳代)
・**応募はがきは**：特定健診とがん検診受診、ふれあいいきいきサロンへの参加、健康体操等でもらった4枚を出しました。
・**健康づくりは**：町の特定健診やがん検診は毎年必ず受けています。
また、8年前より、三井島健康体操を週に1回続けています。その他の関心がある健康づくりには参加をしています。
自分の健康は自分で守る!と決めて、人のお世話にならないように健康づくりを続けたいです。
・**当選して**：嬉しい。友人からも電話をもらいました。



健康さつまポイント事業って?

☆応募資格は

町内に住所のある満18歳以上の方(学生の方は除く)なら一人何枚でも応募できます。

☆応募用紙は

役場本庁健康増進課や鶴田・薩摩支所においてある応募用紙をご使用ください。

☆ポイントシールを集めるには

1町が定めた事業に参加

(1)2ポイント

特定健診の受診
特定健康診査結果報告会
(2ポイントになりました。)
職場健診
人間ドック など

(2)1ポイント

健康増進課が主催する健康教室
健康づくり研修会
町が認める各種研修会 など

2健康づくり団体として登録または、個人の健康づくり活動を申請

(1)健康づくりを主体とした団体の活動
↓1か月の継続的な活動に**1ポイント**
【注意】健康団体としての登録が必要です。

☆応募方法は

(2)個人が継続して取り組む健康運動
↓1か月の継続的な活動に**1ポイント**
ウォーキング
健康体操
温泉活用 など
【注意】
1か月ごとに役場で証明(確認)してもらうことが必要です。
※個人の活動証明を、2か月から1か月に変更しました。

☆事業期間及び応募期間は

平成25年2月1日
平成26年3月31日までです。
なお、平成26年4月1日からは、次年度事業の扱いとします。

※事業の期間が1年2か月となっています。昨年度登録された団体・個人には、別途通知してあります。
なお、登録した時点からの活動が、事業の対象となりますので早めの登録、申請をお願いします。

☆抽選方法と当選賞品は

応募用紙の中から、第三者立会いのもと厳正に抽選します。抽選は、平成26年4月上旬です。なお、当選者には、後日通知いたします。
当選賞品は次のとおりです。

等	賞品	本数
1等	10万円の商品券	1本
2等	5,000円の健康増進賞品 または購入券 ア. 体脂肪計 イ. デジタル血圧計 ウ. ウォーキングシューズ	計50本
3等	3,000円の温泉入浴券	50本



※当選賞品を増やしました。多くの方の参加をお願いします。

■お問い合わせ先
役場 健康増進課健康増進係
☎53-11111
(内線 2143・2144)



※ポイントシールのデザインが変わりました。

ウォーキングで 梅園満喫！

2月24日、町観光協会主催の「梅の花咲く薩摩ウォーキング」が中津川区弓之尾で開催されました。昨年度までは梅の花を見るバスツアーでしたが、今回、内容をウォーキングに変えて実施されました。当日は晴天に恵まれ、県内各地から約200人が参加し、4kmのウォーキングと梅園の散策を楽しみました。

今年は2月上旬に暖かな日が続いたため満開を過ぎていましたが、参加者は、お茶や漬物、ふくれ菓子等を味わったり、花をバックに記念写真を撮ったりと梅園でのひとときを楽しみました。

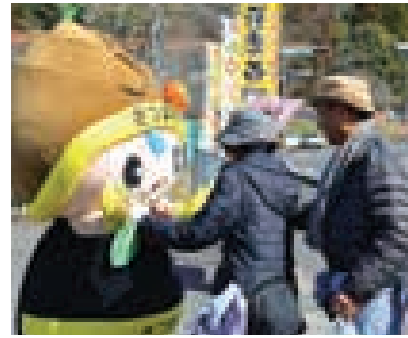


梅を眺めながら歩く参加者

一刀入魂!!

2月24日、B & G 海洋センター内武道場で第8回さつま町剣道大会が開催されました。当日は、剣道、居合道の形披露が行われ、試合では、小・中・一般の選手が競い合い、剣道人口が減少している中ではありますが、大変盛り上がった一日でした。優勝者（チーム）は以下のとおりです。（敬称略）

ゴールではさつまちゃんがお出迎え



おもてなしが喜ばれました

- 小学生団体高学年の部
薩摩剣道館剣道スポーツ少年団
- 小学生団体低学年の部
厳翼館剣道スポーツ少年団 A
- 小学生個人戦低学年の部
大田 一心（薩摩剣道館）
- 小学生個人戦高学年の部
大田 一徹（薩摩剣道館）
- 中学生男子個人戦の部
富澤 昇輝（宮之城）
- 職場・職域対抗の部
桜クラブ
- 支部対抗の部
佐志支部

気迫のこもった試合



小学生低学年個人戦の部決勝戦

家族経営

協定調印式

2月25日、宮之城ひまわり館で「平成24年度家族経営協定調印式」が開催されました。本年度の締結農家は、協定の見直しで3家族、新規締結が4家族あり、町内の家族経営協定数は73家族となりました。この協定は家族全員が意欲とやりがいを持って経営に参加しその能力を発揮するため、経営方針、営農計画、役割分担、就業条件、収益配分などを話し合い、取り決められたものです。

式では、北園健二さんが、「今回の協定で役割分担を明確にしたことで、これまで以上に責任を持って仕事に取り組んでいきたい」と抱負を述べられました。



家族経営協定を締結された皆さん

九電バスケット部 「アーティサンス」 スポーツ教室開催

この教室は、九州電力が取り組んでいる「地域・社会共生活動」の一環で、スポーツ活動を通じた地域貢献事業として、3月2日、宮之城総合体育館で開催されました。

町内のスポーツ少年団及び中・高校バスケットボール部員の他、薩摩川内市、出水市からも参加があり、88名が基礎練習や実践練習などの指導を受けました。

『アーティサンス』は、全日本社会人選手権や実業団選手権で優勝している強豪チームで、ハイレベルの技術に接する又とないチャンスに、参加者は熱心に取り組んでいました。



子どもたちを指導するアーティサンスの選手

一、二年生全員で学び合い

町中学校合同学習会

私たちは中学生としての更なる自覚や志を高くもって生きる気持ち強めてくれたものと思います。



鹿児島の子もたちのために日帰りで駆け付けた榎本孝明氏

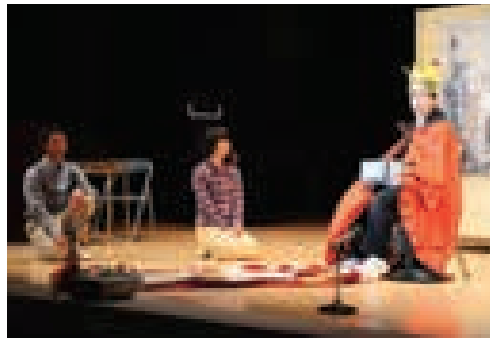
2月28日、宮之城文化センター大ホールで、町内4中学校の1、2年生全員が一堂に会した学習会が開催されました。

まず、各校の代表が学習等の発表を行い、生徒たちは他校の発表に真剣に耳を傾けていました。

次に俳優の榎本孝明氏による「中学生に贈るメッセージ」と題した講演が行われました。榎木氏は、「日本人の前に地球人であれ」、「自分以外のために自分は何ができるか」といった視点の大切さなど、常識にとらわれない発想の大切さを強調されました。この学習会を通じて、生徒

各校の発表内容

- 山崎中学校 「平和学習で学んだこと」
- 宮之城中学校 「英語劇 A Magic Box」
- 鶴田中学校 「鶴田中学校の生徒会活動について」
- 薩摩中学校 「学校生活を向上させるための生徒会活動の取組」



宮之城中学校生徒による英語劇

第3回ほたるの里 ジョギング大会



勢いよく走りだす参加者

3月3日、第3回ほたるの里ジョギング大会が神子地区コミュニティセンター前発着周辺コースで開催されました。当日は天候にも恵まれ、1.2km、3km、5kmの各コースに町内外から約300人が参加し、健脚を競いました。沿道から多くの声援を受けながら3歳から85歳までそれぞれのペースで走りました。競技を終えた参加者は地元婦人会が用意した豚汁で疲れを癒していました。

町内1位の成績は次のとおりです。（敬称略）

- 3kmコース
中高生男子 大園 真司（虎居） 10分53秒
一般男子 酒匂 洋一（平川） 11分53秒
一般女子 中須 めぐみ（宮之城屋地） 12分59秒
- 1.2kmコース
一般女子 片野 育美（柏原） 5分52秒

立派な自衛官を 目指して

3月6日、町と町自衛隊父兄会主催による「平成25年自衛隊入隊者壮行会」と「募集相談員委嘱式」が役場で行われました。

今年は、さつま町から2名の方が自衛隊に入隊されます。壮行会では、町長、町自衛隊父兄会長、自衛隊鹿児島地方協力本部薩摩川内出張所長等から激励の言葉が贈られました。

入隊者を代表して、井手原翔汰さんが、「さつま町を代表する」という気持ちをもって立派な自衛官になれるよう頑張ります」と決意を述べられました。

また、自衛隊募集相談員の委嘱式も行われ、町と自衛隊



入隊者の井手原さん、玉利さん（中央）

鹿児島地方協力本部から募集相談員として6名の方に委嘱を行いました。

平成25年の入隊者と募集相談員は、次の方々です。（敬称略）

- 陸上自衛隊入隊者
【陸上自衛隊武山駐屯地】
井手原 翔汰（上向中）
【陸上自衛隊相ノ浦駐屯地】
玉利 春花（終野中間下）
- 募集相談員
川口 憲男（上川口）
前田 彰（草田）
久保 道夫（別野）
井手原 清美（上向中）
竹中 修一（木浜）
市来 浩二（鶴田南）



筍掘り体験の様子

竹細工・筍掘り 体験を実施

3月9日、さつま町グリーン・ツーリズム研究会では、森林体験学習の一環として、二渡地区の竹の子村で「竹細工・筍掘り体験」を実施し、27人が参加しました。

参加した子供たちは、普段使い慣れない小刀などを使って保護者と一緒に竹とんぼを作り、誰の作った竹とんぼが遠くまで飛ぶか競争をしました。

午後からは、この時期まだ地中に埋まっている筍をスタンプに手伝ってもらいながら一生懸命探し、子供自ら鍬を持って筍を掘りました。今年は筍が少なく、裏年に

あたるところが多いなか、全員が筍を見つけ掘ることが出来ました。

最後に研究会スタッフから筍の調理の仕方を学んで、自分で掘った筍とみやげ用に準備した筍を嬉しそうに袋につめて持ち帰りました。



遠くまで飛んでけ～！

「ガラス工芸 体験・開講式」

さつまぶるさと体験塾

3月9日、平成24年度の体験塾の最後の活動がガラス工芸館薩摩の郷で開催されました。

参加した塾生44名は、ガラス製の風鈴に給付けをする体験を行い、それぞれ個性豊かな風鈴を作っていました。当

日は初夏を思わせるような陽気となり、体験会場内は涼しげな風鈴の音に包まれていました。

本年度は、10回にわたり様々な体験活動を行いました。これらの活動を通じて自主性や忍耐力などが養われ、心身ともにたくましい「さつまっ子」に成長してくれることを期待します。



好きな模様を描いていきます



開講式の様子

水防災授業を実施

3月12日、盈進小学校で5年生を対象に川内川を題材にした水防災学習の試行授業が行われました。

今回は社会科の授業で、「さつま町では水害に備えてどのような取組が行われているのだろうか」という学習の目標を立て、児童は避難場所の標識や堤防工事など、身近にある防災の取組を学びました。

また、平成18年豪雨災害の様子を話している方の映像を視聴し、備えがあっても間に合わなかった理由を話し合ったり、対策を考えたりしました。

災害後の防災無線化、川内川の水位確認のための監視カメラ設置などの取組について



先生の話を真剣に聞く児童ら

知ると声を上げて驚き、関心を持って授業に参加していました。

児童からは、「自然災害から人々を守るためいろんな人が頑張っていてありがたい」などの感想がありました。

この授業は、川内川河川事務所から防災関連情報の提供を受け、学習指導計画の段階から町・教育委員会・鹿児島大学の有識者の協力により作成された水防災学習プログラムに基づき、先生自らが授業内容を検討されたもので、官学連携による鹿児島県内初の試みとして実施されました。

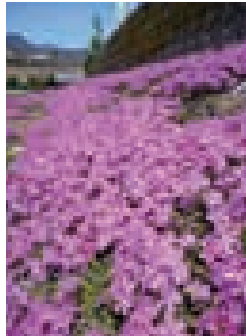
今後は、この学習プログラム・教材が川内川流域で普及し、「水害の危険性を認識でき、自ら行動できる人材育成」に活用されることをめざしていきます。



資料から分かることをまとめます

シバザクラの 季節がやって きました

国道328号沿いの生産物直売所「ひらかわ屋」の道路向かいに植えられたシバザクラが見頃を迎えようとしています。シバザクラを植えられた有川貞明さんによると見頃は、満開が予想される今月中旬から末頃で、約100メートルの斜面が艶やかなピンク色に染まり、見る人の心を和ませてくれるということです。



ピンク色のじゅうたんをぜひ見に来てください。（写真は昨年のもです。）

さつまぶるちゃんグッズ WEB上で 販売開始!!

『全国ご当地キャラクタージェッツサイト』で「さつまるちゃんグッズ」の販売が開始されました。これは、株式会社アクセス様（本社熊本）の申出により実現したものです。

さつまるちゃんデザインのTシャツ、ポロシャツ、ブルゾン、エプロン、ランチバッグが販売されています。

「全国ご当地キャラグッズサイト」で検索してご覧ください。



開通が楽しみです

3月1日、地域高規格道路北薩トンネルさつま工区現場見学会が行われ、白男川小学校の児童19人が参加しました。北薩地域振興局職員と工事受注業者から北薩トンネルの構造や掘削の歴史などについて説明を受け、その後トンネル内の見学を行いました。トンネル内ではお絵かき大会も行われ、好きなキャラクターや動物などを描いていました。



貴重な体験となりました

河川・道路愛護表彰 4公民会受賞

3月15日、河川愛護団体・道路愛護団体の表彰伝達式が町長応接室で行われました。

これは河川や道路の環境美化に努め、著しい功績のあった団体に贈られるもので、受賞された各公民会は集落周辺の県道・町道・河川の除草作業や支障樹木の伐採などを永年にわたり地域総ぐるみで実施されており、その功績が認められました。

- 県知事表彰
- 【河川愛護】 浅井野公民会
- 町表彰
- 【道路愛護】 湯田下公民会、武白猿公民会
- 【河川愛護】 鶴田南公民会



左から、鶴田南・湯田下・武白猿公民会

浅井野公民会（中央）

川内川激特・鶴田ダム再開発速報

さつま町内の「川内川激甚災害対策特別緊急事業」と「鶴田ダム再開発事業」の
工事施工箇所（平成25年3月8日現在）

【国土交通省関連工事】

＜鶴田ダム再開発事業関連工事＞

①神子地区

- ・施設改造工事
- ・増設減勢工工事
- ・上流仮締切工事
- ・制水ゲート工事2件
- ・放流管工事2件
- ・放流ゲート工事

【県北薩地域振興局関連工事】

＜激特事業関連工事＞

①山崎地区

- ・築堤護岸工事（久富木川と川内川を結ぶ築堤）
- ・山崎橋関連工事（旧橋撤去・築堤護岸）

②虎居、宮之城屋地地区

- ・宮都大橋関連工事（仮橋撤去・築堤護岸）

■お問い合わせ先■

●国土交通省 川内川河川事務所 鶴田ダム再開発事業に関すること
激特事業に関すること
川内川河川事務所HP URL:<http://www.qsr.mlit.go.jp/sendai/>

☎ (0996) 22-3271
開発工務課
工務課

●鹿児島県北薩地域振興局 建設部
土木建築課 道路建設第2係
☎ (0996) 25-5289

《今月の現場写真》 ～鶴田ダム再開発事業の進捗状況をご紹介します～

現在、上流側（貯水池側）では、増設放流設備及び付替発電管設置の穴を開けるために必要な上流仮締切の台座（土台）の施工を引き続き行っています。ダム堤体下流側では、増設減勢工（放流水の勢いを弱める水路施設）の掘削、コンクリート打設を行っています。

写真にある戸当りは、ダム堤体と仮締切扉体（コの字型）の隙間をなくし、止水することを目的とします。

【お知らせ】鶴田ダム堤頂の通行止めを行っており今後も続く予定です。詳しくは、鶴田ダム管理所ホームページをご確認ください。
また、各種団体、ご家族などを対象に再開発事業の現地見学が出来ます（土日を除く）。
希望される場合は、川内川河川事務所にお問い合わせ下さい。



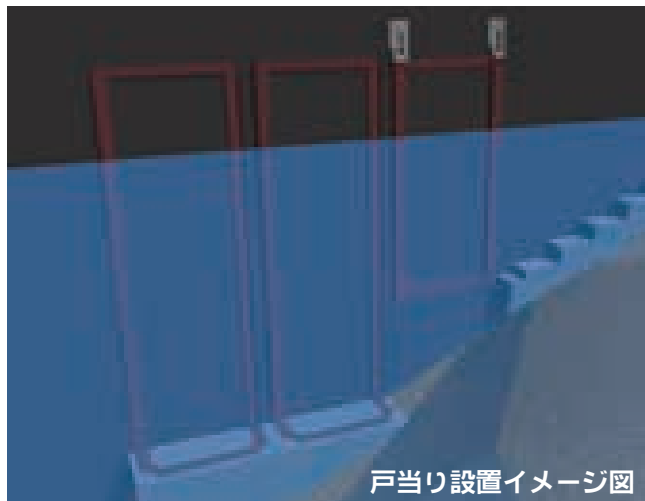
全体写真 2月撮影

上流側では戸当りを設置中

引き続き、減勢工の基礎掘削、コンクリート打設中



写真-1) 天端より戸当りをクレーンで吊り上げている様子



戸当り設置イメージ図

写真-2) 戸当り設置時の様子

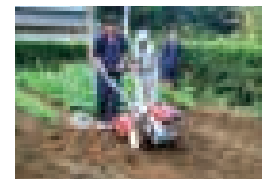
修学旅行の「受入家庭」を募集します

修学旅行生宿泊の 受入れをしてみませんか

さつま町グリーン・ツーリズム研究会は、都市と農村の交流を図り、農林漁業に対する理解促進や経済効果を含めた地域活性化を推進するため、各種農業体験、森林体験、農家民宿等の活動を行っています。

平成23年度から、修学旅行の受入を実施し、23年度は山口、広島、山、広島、兵庫、大阪の中・高等学校4校131名、それぞれ1クラスを受け入れ、受入家庭での宿泊、農業体験など「さつま町の暮らし」を体験してもらい、修学旅行生や受け入れた農家の方からも好評をいただいております。

平成25年度は、この修学旅行の受入を年8回予定しており、当研究会では、「受入家庭」としてご登録いただける家庭を募集します。「受入家庭」は、「農家民宿」とは違い、許認可の必要がなく、また農家である必要もありません。当研究会への加入と併せて、興味のある方は、役場農政課農政係までご連絡ください。



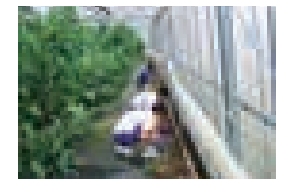
畑の耕運作業体験



全体での記念撮影



稲刈り体験で記念撮影



ハウスの草取り作業

★受入概要（詳細は申し込み時に説明します）

- ・主に県外の中学校・高校の修学旅行で、受入は一受入家庭あたり3～4人です。
- ・受入家庭には、受入料金（1泊で体験1回の場合：一人5,500円）が支払われます。
- ・現在の受入家庭登録軒数は26軒です。

主催：さつま町グリーン・ツーリズム研究会 ■お問い合わせ先 さつま町役場 農政課 ☎0996-53-1111（内線2422）

3月子牛せり市結果 期日：3月14日(木)～15日(金)（消費税抜き、売却分）（単位：頭・円・kg）

性別	頭数	総売上高	最高価格	平均価格	平均体重	前回比（対2月分）
雄	1	550,000	550,000	550,000	230	—
めす	302	149,755,000	1,204,000	495,877	280	11,474円安値
去勢	350	176,875,000	807,000	505,357	302	19,654円高値
合計	653	327,180,000	1,204,000	501,041	292	4,871円高値



さつま町よかところファイル No.18



興詮寺（本堂）内陣

興詮寺（本堂）内陣

佐志地区にある興詮寺は鎌倉時代の永仁5年（1297年）に初答院法谷第3代領主行重によって、父行蓮の菩提のために建立された天台宗（後に真言宗）の寺です。当時は松尾寺といいましたが、その後永5年（1398年）頃現在地に移され、松尾山興全寺となり、昭和22年（1947年）に興詮寺となりました。明治2年（1869年）の廃仏毀釈では、薩摩島津第17代領主義弘の娘お下（桂樹院）の位牌堂であったために破壊を免れたといわれています。

本堂の内陣の鏡天井や大瓶束、肘木曲線、木鼻には禅宗の様式をとどめており、建築年代は15世紀後半と推定され、中世までさかのぼります。

幼い頃、興詮寺に子ども達が集められ、歌ったりかくれんぼをしたり食事をした記憶がありますが（たぶん六月灯だったと）、本堂の天井を電灯で照らすと龍の絵が見え怖かった記憶があります。



環境課 環境係 牟田園 和行
環境全般に関する仕事をしています。

健康さつま21 こんにちは保健師です

子どもの健やかな成長のために ~いやいやの大切さ~

1歳半くらいの時期から子どもの「いやいや」が強くなります。自我の芽生えと言われます。お着替えしようか？「いや！」帰ろうか？「いや！」ことごとく大人の意見に反します。いやいやを出すことで、自分の気持ちに自分で折り合いをつける力がついていきます。

「受け入れる」と「受け止める」ことの違いは、「受け入れる」ことが、子どもの要求をそのままかなえてあげることだとすれば、「受け止める」ことは、子どもの思いを子どもの目線に立って理解することだと言われています。

「帰りたくないよね。まだ遊びたいのね。じゃあ、あと1回遊んだらもうごはんの時間だから帰ろうね」気持ちを受け止めてもらい、さらに大人の考えを知ることは、他者に気おくれなく自分を主張できる力、そして相手の気持ちを理解し自分の気持ちをコントロールする力、我慢できたことへの自分への誇りにつながっていきます。

将来の子どもの「～だけれど～できる」力。1番じゃないけど2番でもがんばれる力の基盤となる力です。この時期を大切に気長に受け止めることを重ねることでもた1つ成長へつながります。

さつま町の子も達を地域 みんなであたたかく見守りながら、いやいやしている子どもを町の中で見かけたら、お母さん方へあたたかい声をかけていただくと、お母さんも、子どもも心が和らぐと思います。そしてそれが将来の子も達の生きる力につながって欲しいと願います。

お問い合わせ先
健康増進課 健康増進係 ☎ 53-1111（内線2143・2144）

参考資料 「やわらかい自我のつぼみ」白石正久



守ろう文化財！

埋蔵文化財の保護

さつま町には、約240箇所の遺跡が存在します。これらの遺跡内や、隣接する場所で土木工事等（個人住宅建設、駐車場の造成、道路拡幅など）を行う場合は、着工前に発掘調査を行い、記録保存する必要があります。

(1) 発掘調査

①試掘調査（一部調査）

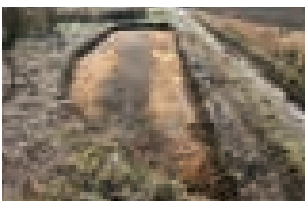
工事計画地の一部に「トレンチ」と呼ばれる小規模の溝を重機や人力で掘り、どのくらいの深さに遺跡が存在するのかなどを把握するための調査を行います。期間は工事計画にもよりますが、およそ1日から2日かけて行います。費用は教育委員会文化課が負担します。

②本調査（全面調査）

試掘調査の結果、広範囲の調査が必要であると判断した場合、本調査を実施します。期間は、工事計画と遺跡の現状により異なります。調査が終わり次第工事に着工することができます。調査で得られた成果は、生涯学習や学術研究等に活用できるよう報告書にまとめ、図書館等で一般にも閲覧できるようにしています。本調査から報告書刊行までの経費は、個人住宅建設や小規模企業者等で費用負担が困難な場合を除き、事業主の負担となります。



発掘調査状況（水天向遺跡）



溝状遺構検出状況（西下原遺跡）



出土遺物：細石刃核（小松原B遺跡）

※個人住宅や携帯電話基地局等の建設は、浄化槽や基礎など、狭い範囲が調査対象となるため、試掘調査で終わることがほとんどですが、大型店舗や集合住宅の建設、農地改良等の大規模な造成の場合は、試掘調査後、本調査に移行する場合があります。

(2) 工事立ち会い

遺跡に及ぶ影響が少ないと判断した場合、教育委員会文化課の職員が着工時に立ち会います。

(3) 慎重工事

遺跡に及ぶ影響がほとんどない場合は、工事に着工できます。ただし、工事の際に埋蔵文化財が発見された場合は、教育委員会文化課に報告し、対応を協議してください。その他、不明な点等ございましたら、下記までご連絡ください。

お問い合わせ先 さつま町教育委員会文化課（宮之城文化センター内） さつま町船木302番地 ☎ (53) 1732（直通）

薩摩郡歯科医師会監修

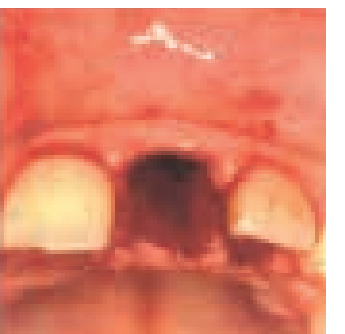
ためになる「お口のお話」

歯の外傷があるときには！

今回は、歯の外傷時の治療法について話してみたいと思います。歯の外傷は1～2歳の乳幼児と7～8歳の学童に多発する傾向があります。歯の外傷の場合、前歯の確率が非常に高くなります。指しゃぶりの癖により前歯が出ていると、特にぶつけやすい傾向にあります。



歯が抜け落ちた様子



早めに歯科医院へご相談ください

注意点!!

歯を乾燥させてはいけません。浸潤状態で出来れば30分以内に適切な処置が必要です。

・保健室にある歯の保存液に浸ける。
・牛乳に浸ける。

・何もない時は本人の口の中に入れても良いです。

※ただし、飲み込まないように注意して下さい。また他人の口の中に入れるのはダメです。

歯を消毒液で洗うと歯根膜が痛むのでやめてはいけません。歯を持つときは歯の根を持ってはいけません。歯の頭の部分を持ちます。

■歯がめり込む（埋入）

止血を優先し、その後元の位置に戻して固定します。また歯の周りの骨が折れている場合もあります。

重篤な場合は大学などの歯科口腔外科への受診が必要な場合もあります。

■マウスガードの効果

コンタクトスポーツ（※1）など激しい運動時の歯と口の外傷予防としてマウスガードの使用が効果的です。

マウスガードとは、上の歯を軟性樹脂で覆って外力を緩和する装置です。市販の物もありますが、ちゃんと歯科医院で型を取って作る方が適合がよく、違和感も少なく使用できます。

※1 サッカーやアメフト、バスケットボールやハンドボールなど、対戦相手との接触により、身体に衝撃がかかるスポーツ

文責 ふくおか歯科クリニック
福岡 和正

健康診査日程(4・5月分)
健康増進課 健康増進係
内線2144

乳幼児健診・健康相談

■1歳7～8か月児

(H23・8生) 健診

4月17日(水)

午後0時30分～午後1時

受付(宮之城保健センター)

■7～8か月児

(H24・8生) 育児相談

4月19日(金)

午前9時～午前9時30分

受付(宮之城保健センター)

■3歳児

(H22・2生) 健診

4月24日(水)

午後0時30分～午後1時

受付(宮之城保健センター)

■すくすく育児相談

5月10日(金)

午前9時～午前10時受付

(宮之城保健センター)

■2歳3か月児

(H23・1生) 歯科健診

5月2日(木)

午後0時30分～午後1時

受付(宮之城保健センター)

■4か月児

(H24・12生) 健診

5月8日(水)

午後0時30分～午後1時

受付(宮之城保健センター)

母子健康手帳交付

4月22日(月)

5月13日(月)

午前9時30分～午前11時

(宮之城保健センター)

※健康保険証・印鑑をお持ち

ください。

■フッ化物塗布

4月17日(水)

4月24日(水)

5月2日(木)

午後3時～午後4時受付

(宮之城保健センター)

■屋地楽習館健康相談

5月7日(火)

5月21日(火)

午前9時30分～午前11時

(屋地楽習館)

■「えほんの森」身長・体重測定

4月12日(金)

5月17日(金)

午前10時～午前11時30分

(えほんの森)



外国人住民の方について
も、住基ネットの運
用が開始されます。

町民課 町民係
内線2123

住民基本台帳ネットワーク
システムの(住基ネット)
の運用開始に伴い、外国人
住民の方の住民票に住民票
コードが記載され、平成25
年7月8日から、その住民

平成25年「春の
全国交通安全運動」

安全安心対策課 安全安心対策係
内線2215

4月に新入学(園)した
児童(園児)も除々に学校
生活に慣れるとともに、暖
かくなるにつれて屋外での
活動が活発になり、交通事
故の発生が懸念されます。

そこで、子どもの交通事
故防止と年々増加する高齢
者の交通事故に歯止めをか
けるため、「横断は、しっか
りよく見て、たしかめて」
をスローガンに春の全国交
通安全運動が実施されます。

交通事故に遭わないよう、
交通ルールを守り、正しい
交通マナーの実践に努めま
しょう。

■実施期間

平成25年4月6日(土)～

平成25年4月15日(月)

■スローガン

横断は、

しっかりと見て

たしかめて

■運動の基本

子どもと高齢者の交通事

故防止

■運動の重点

①早朝、夕暮れ時、夜間に

おける交通事故防止



固定資産課税
台帳等縦覧

税務課 資産税係
内線2115

平成25年度の固定資産税
課税台帳などの縦覧を次の
とおり行います。

縦覧は無料ですが、課税
台帳の写しの交付は有料で
す。

なお本人の場合は印鑑を、
代理人の場合は印鑑と委任
状をお持ちください。



「3(サン) ライト運動」
の展開と夜行反射材用品
の着用推進

②飲酒運転の根絶

飲酒運転「8(やつ)せ

ん運動」の展開

③全ての座席のシートベル

トとチャイルドシートの正

しい着用の徹底

全席ベルト着用!!

「します・させます」運動

の展開

④自転車の安全利用の推進

自転車安全利用五則の周

知徹底

⑤交差点における交通事故

防止

票コードがお住まいの市区
町村からご本人へ通知され
ます。

外国人住民の方もお住ま
いの市区町村で住民基本台
帳カード(住基カード)の
交付を受けることができる
ようになります。

詳しくは総務省ホームペ
ージをご覧ください。(多国
語版での掲載もあります。)
http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/jichi_gyousei-c-gyousei/zairyu.html

心身障害者
扶養共済制度

福祉課 福祉障害係
内線2134

障害のある方を扶養して
いる保護者が、自らの生存
中に毎月一定の掛金を納め
ることにより、保護者に万
一(死亡・重度障害)のこ
とがあったとき、障害のある
方に終身一定額の年金を
支給する制度です。

■掛金月額
加入者の年齢により1口
あたり9,300円～23,
300円
加入には要件があります
ので、詳細についてはお問
い合わせください。

■期間

平成25年4月1日(月)

～5月31日(金)

ただし、土曜、日曜、祝

日は除きます。

■時間

午前8時30分～

午後5時15分

■場所

本庁税務課資産税係及び
鶴田・薩摩支所税務係

今月の納税など
税務課 収納第1係
内線2113

軽自動車税

【納期限4月30日】



2月の火災・救急情報

救急

◆出動件数 83件
運んだ人 78人
◆内 訳
急 病 49件 45人
交通事故 4件 4人
その他 30件 29人

火災

◆発生件数 1件
内訳
その他1件



■申請・お問い合わせ先

本庁福祉課 福祉障害係

内線2134

鶴田支所 保健福祉係

内線4113

薩摩支所 保健福祉係

内線6122

心配ごと相談所



■毎週木曜日

午前10時～正午

宮之城ひまわり館

■お問い合わせ先

町社会福祉協議会

☎(52) 1123

鹿児島県パーキング
バミット制度の
「協力施設」募集

身障者用駐車場利用証制
度(パーキングバミット
制度)は、県が設定した身
障者用駐車場の利用基準に
基づき、対象者に利用証を
交付し、県と各施設で協定
を締結した駐車場において
利用証を車に表示すること
で、利用が適正であること
を示すとともに、真に必要
としている人のために駐車
スペースの確保を図る制度
です。



■連絡先

鹿児島県 北薩地域振興局
保健福祉環境部 地域保
健福祉課 パーキングパ
ーミット制度担当者
☎0996(23) 3166

①見守り活動



高齢者世帯
や障害者世帯
など、見守り
が必要な方に
対して、声か
けや安否確認
を行う。

②掘り起こし

日常生活で困っているこ
と等を聞きだし、在宅福祉
サービスに関する情報提供
や個々の要望を掘り起こす。

③相談

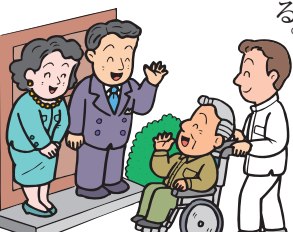
見守りが必要とする方か
らの相談に乗り、状況に応
じて在宅福祉サービス等の
助言を行う。

④つながり

相談を受け、アドバイザー
だけでは解決出来ないこ
とや在宅福祉サービスの利
用等について、民生委員や
町、社会福祉協議会へ連絡
を行う。

④確認

相談後の生活状況や福祉
サービスの利用状況などを
確認する。



がんばれ 認定農業者!! シリーズ⑦



さつま町船木
りょうけい しょういち
領家 昭一 さん 56歳

領家昭一さんは平成13年に認定農業者として認定されました。

認定農業者となったことで、経営相談や情報提供が受けられ、また、機械導入の際に長期・低利な融資を受けられるので助かっているとおっしゃいます。

実家が昔から茶業を営まれており、昭一さんは3代目で20歳の時に就業されました。現在、お茶を約10ha経営されています。

茶業の魅力について何うと「手をかければかけただけ結果となるためやりがいがある」と話されます。ただ、お茶の価格低迷に加え、ここ2～3年は桜島の降灰で洗浄作業に時間と経費がかかり大変だそうです。

町の茶生産協会長として振興発展にも努める領家さん。今後は、「大型機械を導入し生産能力を上げて、もっと多くの方にお茶を飲んでいただけるように頑張っていきたいです」と話されました。

町長交際費執行状況

(町長等が、行政執行上や町の利益のため、町を代表し外部との交際上必要な経費です。)

(2月分)

- ・2月2日 5,405円
国土交通省との意見交換会時
- ・2月3日 5,598円
川内川河川激特事業竣工式時
- ・2月4日 14,400円
来客用土産用(地元産品PR用)
- ・2月9日 2,000円
故松下忠洋大臣を偲ぶ会時
- ・2月11日 3,334円
二渡ホテル舟総会時
- ・2月17日 8,235円
第8回町民大会 講師御礼
地元産品
- ・2月17日 4,980円
第8回町民大会 講師との
懇話会時
- ・2月20日 4,494円
第60回県下一周駅伝・女子駅伝
競走大会川薩チーム解団式時
- ・2月20日 3,000円
公金取扱所合同研修会時
- ・2月28日 9,000円
中学校合同学習会時

町長の動静 (平成25年2月)

※主な会議及び行事を抜粋
(各課・局との内部会議は省略)

28日(木)	27日(水)	26日(火)	25日(月)	24日(日)	23日(土)	22日(金)	21日(木)	20日(水)	19日(火)	18日(月)	17日(日)	15日(金)	14日(木)	13日(水)	12日(火)	11日(月)	10日(日)	9日(土)	8日(金)	7日(木)	5日(火)	4日(月)	3日(日)	2日(土)	1日(金)
表敬訪問対応(俳優…榎本孝明氏	九州地方整備局要望《鶴田大口線改良促進関係》(福岡市)	町健康づくり推進協議会	家族経営協定調印式(7家族)	春の火災予防訓練式	北薩地区植樹祭(長島町)	自治功労表彰伝達式	町公共交通協議会	臨時議会	全国市町村職員共済組合連合会総会(東京都)	北薩地域土改連協議会	第8回町民大会	課長会	観音滝温泉滝の宿温泉ポンプ故障に伴う(株)アーステクノ社長との対応協議	三役調整会議	川内原子力発電所施設見学(薩摩川内市)	二渡ホテル舟総会	故松下忠洋大臣を偲ぶ会(薩摩川内市)	第8回さつま永野ウォーキング大会	課長会	鹿児島県土地改良連合会理事会(鹿児島市)	市町村行政推進協議会行財政委員会道州制講演会及び視察	予算復活要求査定	川内川激特工事竣工式・復興之碑除幕式等復興祭・祝賀会	国土交通省河川局長、九州地方整備局長・川内川流域市町長との河川整備意見交換会	県8020運動推進協議会(鹿児島市)

町長のおまけ 日高政勝

3月の年度末と4月の年度始めは日常の社会生活の節目として、卒業や入学、あるいは転出入があつて、別れと出会いの季節とも言われています。

長い人生の中で多くの人と出会い、人を知り、そして接して多くの知識や技術などを習得し、人としての生き方を学ぶ。まさしく人は人中、木は木中と言われるとおりだと思います。

職業柄、一人でも多くの町民と接し、様々な考え方やご意見をお聴きし、その中で真に生きた町政につなげていきたい気持ちでいるんな会合や集まりに出かけます。

別れや出会いの中で、特に印象深いものは小・中・高の卒業式の別れの場面です。入学式とは一味違った雰囲気、子ども達が成長して巣立ち行く姿を垣間見る時間です。感涙することもあります。これからのことを支えていく若者達の長い人生、常に順風満帆とは限らず、失敗や挫折をすることもあるにせよ、決して夢・希望を失わないで、強くたくましく生きて困難を乗り越え、立派な大人になって欲しいとエールを送る一時でもあります。

●お問い合わせ:さつま町役場 TEL (53) 1111 FAX (52) 3514

くらしの情報

年金相談(事前に予約が必要です)

町民課 町民係
内線2125

年金加入記録や受給手続きなどについての『移動年金相談所』を開設します。

年金相談は、完全予約制ですので年金の請求手続き及び質問や相談などがありましたら、相談者氏名(旧姓)・配偶者氏名(旧姓)・基礎年金番号・相談内容等を役場本庁町民課町民係までお申し込みください。

必ず相談時間をご確認(ご予約)ください。予約した10分前にはご来場ください。

相談をされる方は、関係書類(年金手帳・年金証書・印鑑等)をお持ちください。

年金請求の方は、必要書類を事前に川内年金事務所にご確認ください。

本人確認書類(免許証等)をお持ちください。なお、代理の場合は委任状と委任を受けた方であることが確認できる書類(免許証等)が必要です。

相談日時
平成25年4月25日(木)

午前9時40分～午後3時40分

相談会場
宮之城ひまわり館

いきいき学習室

申込期日
平成25年4月17日(水)

申込先
町民課 町民係

電話
(53) 1111

内線
2125

国民年金の手続きをお忘れなく!

会社を退職されたときは国民年金の届出が必要です。20歳以上60歳未満の方は国民年金への加入が法律で義務付けられています。

会社を退職されたときは、厚生年金から国民年金(第1号被保険者)への変更の届出が必要となります。

また、厚生年金に加入していた方に扶養されている配偶者(第3号被保険者)の方も、第1号被保険者への変更の届出が必要です。

年金手帳、退職が確認できる書類、印鑑をお持ちのうえ、役場町民係または川内年金事務所へ「国民年金被保険者種別変更届」を提出してください。

なお、平成25年度の国民

年金の保険料(定額)は、月額15,040円です。

学生の皆様へ

20歳以上の学生の方は、学生納付特例の申請ができます。この申請が承認されると、平成25年度の国民年金保険料の納付が猶予されます。

学生納付特例中のけがや病気で障害が残った場合等、障害の状態等により障害年金を受けることができます。申請をご希望される方は年金手帳、学生証をお持ちのうえ、役場町民係か年金事務所窓口で手続きをしてください。

なお、平成25年1月末までに学生納付特例の申請をされた方には申請書(ハガキ)が届きますので、引き続き同じ学校に在学される方で平成25年度も学生納付特例をご希望される場合は、必要事項をご記入のうえ、必ずご返送ください。

平成24年度の学生納付特例についても、4月30日までは申請することができますので、申請をされていない方は手続きをしてください。

身体障害者等に対する軽自動車税の減免のお知らせ



身体障害者手帳、戦傷病者手帳、療育手帳及び精神障害者保健福祉手帳のいずれかの交付を受けている方や、身体障害者等の方が利用するために構造変更された軽自動車等については、一定要件を満たしていれば、申請により軽自動車税の減免を受けることができます。なお、申請は**毎年**必要です。

【申請期間】平成25年4月11日(木)～平成25年4月23日(火)
(午前8時30分～午後5時15分…土、日曜日は除く)

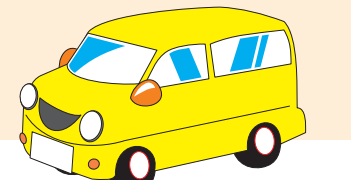
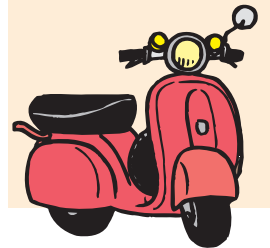
※申請期間終了後の受付はできません。

- ・障害の状態と等級によっては減免を受けられない場合があります。
- ・減免を受けることができる車両は、身体障害者等の方1人に対し、普通自動車等を含め1台に限りです。

【申請に必要なもの】①身体障害者、戦傷病者、療育、精神障害者保健福祉手帳のうちいずれか該当するもの
②車検証③印鑑④運転免許証⑤軽自動車税納付書(納付する前のもの)
減免を受けるためには細かな基準があります。詳しくは、下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ先・申請場所】

さつま町役場 本庁 税務課 町民税係 (内線2112)
鶴田支所 税務係 (内線4214)
薩摩支所 税務係 (内線6115)



礼儀正しく、
明るく、元氣よく

宮之城野球スポーツ少年団は、設立33年を迎え、現在、2年生2人、3年生3人、4年生8人、5年生2人、6年生9人の計24人で活動しています。過去には九州大会、全国大会出場等輝かしい成績をおさめています。

指導者の吉村浩昭さん（51）は、少年団の指導者としては3年目ですが、高校・中学校での監督やコーチの経験があり、保護者の中にも数人の教え子がいるそうです。礼儀正しく、明るく、元氣よくをモットーに人間育成に尽力されています。

心身ともにたくましく

吉村さんは、「まず野球よりも挨拶がしっかりとできること。それと、学校や家庭での生活態度も厳しく指導しています」と話されます。たくさん可能性を持った子どもたちが成長していく姿に指導の魅力を感じているそうです。

最後に、吉村さんは「野球を通じて人の痛みを感じ、思いやりの心をもつ



宮之城野球スポーツ少年団

写真は平成25年3月現在のものです。

で、太陽の光をあびてたくましく育ってもらいたいです」と話してくださいました。目標は、全国大会優勝だそうです。

1つでも多くの
大会で優勝したい

キャプテンで、盈進小学校6年の林慶政さんは、「楽しいことは、野球を通じて友達や色々な出来事に出会えること。つらいことは、試合で練習の成果が出せず、チームが負けてしまうこと」だと話します。今後の目標は、キャプテンとしてチームをまとめ、一つでも多くの大会で優勝することと、自分自身も練習をしっかりと、チャンスで打てるバッターになりたいと話してくれました。



試合前の練習。気合が入ります

誕生おめでとう

2月16日～3月15日届出分（8人） 敬称略

あかちゃん	性別	保護者	公民会
岡村 悠翔	男	匡晃	豆漬
藤田 竜臣	男	和也	船木下
脇之蘭 琉生	男	浩	豆漬
西田 結愛乃	女	金正	京塚原
吉永 梨	女	貴博	轟原
石田 頼慧	男	頼亮	ホフタウン
柳田 健翔	男	道輝	麓
竹島 詢真	男	大介	求名町

篤志寄付

- ・紫尾区大衆浴場 上之原純夫
- ・更生保護女性会
- ・シルバー園芸教室

おぐやみ申し上げます

2月16日～3月15日届出分（29人） 敬称略

なくなった人	年齢	公民会
園畑 ヤエ	95	大俣
下別府 律子	77	新岩元
宮之下 美代子	71	諏訪下
田之上 ソネ	91	ぼたる
梅川 レイ	84	角郷
山内 克徳	84	湯田上
崎野 イクヨ	95	船木東
原口 ヨシエ	91	船木西
山口 秀満	97	尾原
末吉 康子	76	弓之尾
現王園 幸子	87	マモリエ
井手原 睦男	80	西町
永野 博美	74	湯田原
米盛 フクエ	93	北方町
立小野 悦子	69	一ツ木

※「誕生・おぐやみ」は、届出人が同意された方だけ掲載しています。

なくなった人	年齢	公民会
市末 ムツ	77	川原町
指宿 カスミ	92	湯田下
松元 俊治	61	上仲町
野村 富美子	50	大薄下
米盛 ふちの	95	荒瀬
水口 政男	87	吉川
東 シノ	90	さつま園
下田 シヅエ	97	時吉新町
井上 盛男	91	上場
内倉 孝幸	64	下手
外園 佳光	88	大野
龍角 武夫	86	南川
岩崎 サエ	96	熊田
戸島 フヂ	89	上狩宿

広告

看護師さん募集!!

& 看護学校奨学金制度あります!

働きながら資格が取れます!

薩摩郡医師会病院 ☎0996-53-0326

さつままるちゃん「ゆるキャラまつり」人気投票 第5位に輝く!

3月23日、天文館で開催された「ゆるキャラまつり」に参加し、県内のキャラクターと初共演しました。薩摩剣士隼人、ぐりぶーをはじめ、28体のご当地キャラが大集合。天文館アーケード内を練り歩き、握手や写真撮影など大忙しの1日となりました。ゆるキャラ人気投票も開催され、さつままるちゃんは第5位に輝き、県内でも大人気のさつままるちゃんでした。

かみうら たつゆき

上浦龍幸ちゃん

平成24年4月4日生

東湯田原公民会

父 光 博さん
母 茜 さん

両親から一言
元氣と笑顔いっぱい!!
きょうだい仲良くな。

みなみ れ お

南 玲央ちゃん

平成24年4月4日生

轟原公民会

父 和 成さん
母 由香里 さん

両親から一言
元氣にたくましく、思いやりのある子に育ってね

いなどめ

稲留らんちゃん

平成24年4月4日生

山崎上公民会

父 朋 之さん
母 さとみ さん

両親から一言
伸び伸びと
元氣に育ってね!

1歳でゝす

毎月1番最初に
生まれた赤ちゃん

みやわき
宮脇

あきと
明登 さん

中津川小学校6年



ぼくが作ったゲームで世界中を笑顔に！

ぼくの夢は、ゲームプランナーです。プランナーは、開発するゲーム内容を決定する職業です。昔からゲームに興味をもっていることが理由です。プランナーになるためには、いろんなジャンルの知識とコミュニケーション能力が必要です。夢をかなえるために、いろいろな種類の本をたくさん読んだり、児童会活動でリーダーシップをとって積極的に活動したりしたいです。そして、将来プランナーとしてゲームを作って、日本はもちろん世界中の人も楽しませたいです。

いつか必ずこの夢をかなえたいです。

休日在宅医

4 月

- 7日 てらだ内科クリニック ☎21-3232
- 14日 薩摩郡医師会病院 ☎53-0326
- 21日 溝口整形外科 ☎52-4668
- 28日 稲津病院 ☎52-3355
- 29日 益奇医院 ☎57-0010

5 月

- 3日 さくらクリニック ☎53-1451
- 4日 林田内科 ☎53-1177
- 5日 海江田医院 ☎53-0006
- 6日 宮之城病院 ☎53-0180

休日薬局

4 月

- 7日 さし薬局 ☎21-3610
- 14日 青空薬局 ☎52-0101
- 21日 ヘルシー薬局 ☎21-3739
- 28日 やまだ薬局 ☎52-4585
- 29日 ぎんぎ薬局求名店 ☎31-6500

5 月

- 3日 きりん薬局 ☎52-2033
- 4日 ウチ薬局 ☎53-0063
- 5日 タバタ薬局 ☎21-3344
- 6日 とどろ薬局 ☎52-2525

わたしたちの町

推計人口による

人 口 23,297人 (-34人)
男 10,770人 (-7人)
女 12,527人 (-27人)

世帯数 9,902世帯

転入 34人 転出 45人
出生 13人 死亡 36人

(平成25年3月1日現在)

()は前月対比